

平成30年度公募開始について

SATREPS (Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development)は科学技術振興機構 (JST) 及び日本医療研究開発機構 (AMED) が、それぞれ国際協力機構 (JICA) と連携し、科学技術の競争的研究資金と政府開発援助 (ODA) を組み合わせることにより、開発途上国のニーズに基づき、地球規模課題の解決と社会実装に向けた国際共同研究を推進するものです。

公募期間：平成29年9月12日～10月30日正午 (日本時間) ※1

公募要領や公募説明会など詳細事項は、随時公式サイトに掲載します：

JST：<http://www.jst.go.jp/global/koubo.html>

AMED：<http://www.amed.go.jp/koubo/030120170612.html>

公募説明会：9/22 (金) 14:00開始 JST東京本部別館 (東京)
9/28 (木) 14:00開始 JICA関西 (神戸)

対象分野：【JST】環境・エネルギー/生物資源/防災 【AMED】感染症 ※2

研究期間：3～5年

予算規模：1課題あたり1億円程度

【内訳】JST/AMED：委託研究経費3,500万円程度/年 (5年間で1.75億円以内)

JICA：ODA技術協力経費6,000万円程度/年 (5年間で3億円以内)

※1 SATREPSはODAとの連携事業であり、相手国研究機関から相手国のODA担当省庁を通じ、日本政府に対する技術協力要請が行われる必要があります。
ODA要請書の外務省到達締切は、上記公募締切より速く**10月16日(月)**となります。

※2 感染症分野の公募はAMEDが行います。

お問い合わせ先

【JST】国際部 SATREPSグループ 担当：川崎、青木

E-mail: global@jst.go.jp Tel: 03-5214-8085

【AMED】国際事業部 国際連携研究課 担当：新谷、石井

E-mail: amed-satreps@amed.go.jp Tel: 03-6870-2216



今回の公募にあたり（主な変更点・留意点）

<前回の公募からの主な変更点>

- ◆ウルグアイ東方共和国、チリ共和国、トルコ共和国、レバノン共和国が対象国から外れました。
- ◆ODA要請書の〆切を日本側より2週間早い10月16日(月)としています。
- ◆JST委託研究費の上限額を5年間で1.75億円、4年間で1.4億円、3年間で1.05億円としました。

<主な留意点>

- ◆地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)は、ODAとの連携事業であり、技術協力プロジェクトとしての役割も求められています。ODA経費部分については、委託研究費でなく、技術協力プロジェクトの枠組みに基づき執行されます。
- ◆外交政策及び科学技術政策の観点から、共同研究相手国の適切な地域バランス(採択案件が同一地域に過度に集中しないこと等)及び研究課題のバランス(特定の研究に過度に集中しないこと等)を考慮します。
- ◆選考に当たっては、研究水準の高さとともに、研究計画が重点的、かつ具体性が高い課題であつて、研究成果の社会還元の時期、方法を含めた道筋が明確である課題が高く評価されます。
- ◆これまで採択課題のない国や採択課題の少ない国を共同相手国とする提案を歓迎します。
- ◆近年、開発途上国において都市化に伴う様々な問題が顕在化・深刻化していることを踏まえ、関係分野・領域において都市化の問題への対応を視野に入れた提案も歓迎します。
- ◆成果の担い手となる企業等と連携(産学官連携)をした提案を歓迎します。
- ◆相手国の政策やニーズを踏まえ、相手国の行政機関等も含めた組織的な取組が期待されます。
- ◆アフリカ地域や後発開発途上国を対象とした研究課題提案を歓迎します。
なお、これらの国々においては、人材育成、現地調査の実施と分析、そして適正技術や問題即応技術の開発と適用が重要であり、それらの観点を含む取組を期待します。
- ◆若手研究人材育成の重要性に鑑み、「研究代表者が45歳未満の若手研究者」又は「日本側研究チームの半数以上が35歳以下の若手研究者」を中心とした体制で構成される課題の積極的な提案を奨励します。
- ◆ダイバーシティの一環として、女性の研究代表者からの提案を歓迎します。また、女性研究者の研究チームへの積極的な参画を期待します。

※これらは主なものだけで、他にもあります。詳しくはウェブサイト、公募要領をご覧ください。

<http://www.jst.go.jp/global/koubo.html>

※感染症分野については異なる場合がありますので、AMEDの公式サイトをご確認ください。

(<http://www.amed.go.jp/koubo/030120170612.html>)

★SATREPSは国連の持続可能な開発目標(SDGs)に積極的に対応して
国際社会に貢献していきます。

